**羅臼湖でトレッキング**

羅臼湖は、知西別岳（1,317m）の麓にある大きな湖で、ダケカンバやトドマツの原生林に囲まれています。ここを訪れた際は、森林や湿地帯を通り複数の池を周回する3キロのトレッキングコースを通って、この湖を見渡すことのできる展望台に到達することができます。

コース中には池が5つあり、立ち寄って周りの山々を見渡すことのできる展望デッキも複数あります。コースの両側に広がる森林には鹿や鳥やリスが生息しているので、野生生物との遭遇も期待できます。クマも頻繁に出没する地域なので、鉢合わせしないようクマよけ鈴を持ち歩きましょう。5月下旬から9月下旬にかけては、コース沿いに高山植物の花が咲きます。

羅臼湖トレッキングコースへの登山口は、羅臼湖（羅臼湖入口）バス停で開始しています。羅臼中心部からはバスで約20分です。自家用車で向かう場合は、知床峠の駐車場に車を停めて、そこから登山口までバスで5分、または徒歩40分です。